

借金の状況

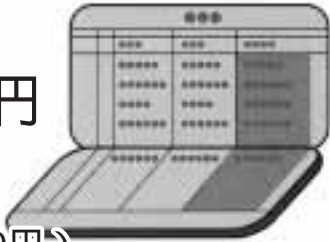
借金（村債）の残高は、一般会計と特別会計を合わせて127億円で、下水道整備によるものが59億円と約半分を占めています。借金をしながら、さまざまな事業を行っているのが現状です。

なお、元利償還金のおよそ半分の額は、地方交付税に上乗せされることになっていて、将来負担を抑制。平成20年度は、地方交付税などを使って、12億3千万円の元金を返しました。

積立金

17億7千万円

（村民一人当たり
25万9,000円）



借金

127億1千万円

（村民一人当たり
185万4,500円）



元利償還金の約半分の額は、地方交付税に上乗せされます。

主な財産

土地	820,505㎡
建物	68,592㎡
山林	4,897,812㎡
立木	68,920㎡
出資による権利	22件 3,585万円
温泉権	4件

財産の状況

村の財産には、役場庁舎や学校など土地・建物の不動産のほか、山林の立木、湯沢の温泉権、貸付金・出資金などによる権利、そして積立金（基金）、庁用車やパソコンなどの備品があります。

積立金の残高は17億7千万円。村では将来の目的に応じた積立を行っています。ふるさと納税によって寄付していただいた235万1千円は、ふるさと応援基金として積み

健全化判断比率 国の基準クリア

いずれの比率も国の基準を下回っていて、財政悪化の判断基準に達していません。しかし、依然として厳しい財政状況に変わりはありません。村では、社会情勢の変化を踏まえ、引き続き行財政改革に取り組み、健全な財政運営に努めていきます。

実質赤字比率

該当なし（15.0%以下）

連結実質赤字比率

該当なし（20.0%以下）

実質公債費比率

15.8%（25.0%以下）

将来負担比率

68.1%（350.0%以下）

資金不足比率

該当なし（20.0%以下）

（ ）は国の基準

立てています。（詳しくは広報せきかわ8月号をご覧ください）

なお、平成20年度には関川小学校建設のために4千万円を取り崩しました。



12月6日に竣工式を迎える関川小学校

主な事業の決算額をお知らせします(一般会計)

議会費

・議員報酬費 3,547万円

総務費

・下関駅業務委託料 582万円
 ・路線バス運行補助金 1,554万円
 ・村づくり総合推進事業補助金 836万円
 ・大したもん蛇まつり補助金 330万円
 ・広報無線費 273万円
 ・広報紙印刷費 360万円
 ・交通安全・防犯対策費 565万円

民生費

・灯油購入費助成 183万円
 ・村上地域シルバー人材センター負担金 206万円
 ・愛宕福祉会補助金 585万円
 ・ゆうあい管理費 1,747万円
 ・社会福祉協議会補助金 2,315万円
 ・地区敬老会補助金 252万円
 ・むつみ荘管理委託料 400万円
 ・はなみの里管理費 207万円
 ・児童館管理費 166万円
 ・老人保護措置費(やまゆり荘) 2,073万円
 ・国保会計繰出金 3,421万円
 ・介護保険会計繰出金 1億2,764万円

衛生費

・医療費助成事業費 863万円
 ・病院群輪番制病院運営費負担金 169万円
 ・集落健康づくり推進費補助金 121万円
 ・斎場管理費負担金 253万円
 ・ごみ処理対策費 9,026万円
 ・し尿処理負担金 2,113万円

農林水産業費

・農業連絡事務集落委託金 104万円
 ・農業委員報酬 347万円
 ・学校給食拡大推進事業 26万円

・転作推進費補助金 899万円
 ・中山間地域等直接支払交付金 1,156万円
 ・国土調査事業費 885万円
 ・森林組合補助金 55万円
 ・ため池等整備事業負担金 684万円
 ・農業生産基盤整備事業補助金 210万円
 ・林道蛇喰・中束線整備事業 1億1,200万円

商工労働費

・荒川漁協本区・上流区補助金 200万円
 ・商工会補助金 648万円
 ・観光協会補助金 1,356万円
 ・スキー場対策費 850万円
 ・観光施設管理委託料 5,177万円
 ・ゆ〜む管理費 6,431万円

土木費

・道路除雪対策費 7,370万円
 ・道路維持・改良費 4,163万円
 ・国県道整備事業負担金 548万円

消防費

・消防団員報酬 1,280万円
 ・消防団費用弁償 277万円
 ・消防施設整備費 2,804万円
 ・村上市消防負担金 1億6,223万円

教育費

・教育委員報酬 142万円
 ・スクールバス運行費 1,683万円
 ・外国語指導助手招致事業 371万円
 ・村民会館・ふるさと会館等維持管理費 1,549万円
 ・広域図書館ネットワーク運営委託料 148万円
 ・国県文化財補修等補助金 330万円
 ・歴史とみちの館管理費 781万円
 ・ふれあいど〜む管理費 719万円

人件費については次号でお知らせします。

国補正予算見直し
村への影響は?

政権交代による新内閣発足によって、国の補正予算が見直されています。

村への影響をまとめました。概要は次のとおり。金額は村のおおよその予算額です。

(10月26日現在)

とりやめた事業

子育て応援特別手当支給事業(村の対象は140人。一律3万6千円を支給予定でした) 6百万円

美しい森林づくり基盤整備事業(林道蛇喰・中束線の舗装測量) 3百万円

予定どおり実施される事業(村内全域に光ファイバー網を敷設) 3億5百万円

テレビ難視聴地域対策事業(田麦千刈・湯沢・内須川地区) 8百万円

学校情報通信技術環境整備事業費(小・中学校のデジタルテレビ、電子黒板等整備) 1千9百万円

農地有効利用支援整備事業費(土地改良区事業) 90万円